

Apple iPod に向け DRM 保護付きの WMA を MP3 に変換する方法について

「マイ Windows Media Player にあるアルバムを iPod に転送して、再生したいです。どうしたらいいかわかりません。WMA ファイルは Apple iPod で再生できないことだけ知っています。limewire でダウンロードした無料音楽もめっちゃくちゃでした。」

もし同じ問題を持っているなら、次のチュートリアルを見てください。このチュートリアルは保護付きの wma と保護なしの WMA (Windows Media Audio) を変換してから、iPod で再生する方法について説明します。

もし iPod で再生したいファイルは保護なしの WMA だとしたら、音楽を直接に iTunes のライブラリにドラッグ&ドロップして、iTunes は自動的に設定したフォーマットに変換できます。

もし DRM 保護付きの WMA ファイルだったら、上記のように簡単ではありません。まずはソフトなどを使って、音楽から DRM を解除してから、また MP3 フォーマットに変換します。

ノート： 一般的には音楽変換するのは音楽のクオリティが劣化します。でも人耳では区別できないほどです。大量の保護付きの wma ファイルを Apple 機器に転送したい場合は、以下の方法をご利用ください。

[TuneClone Audio Converter](#) です。これは WMA から DRM を解除し、MP3 に変換できるツールです。下記の使い方を読んでください：

1. TuneClone で設定します

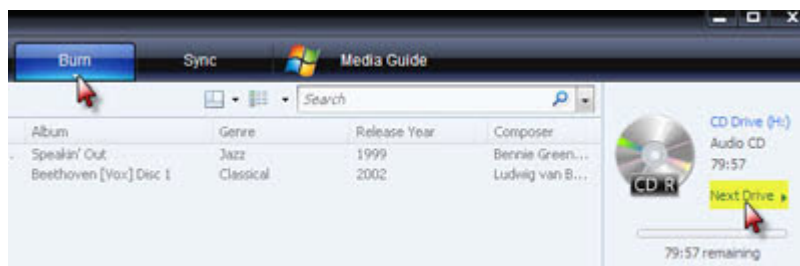
TuneClone をダウンロードして、インストールします。それから、TuneClone を起動して、「設定」ボタンをクリックしてください。出てくる「オプション」画面で出力先、出力名、出力フォーマット (MP3 を選択する) などを設定できます。

ヒント： 変換プロセスが終わってから、「フォルダー」をクリックして、保護なしの MP3 ファイルがあります。



2. Windows Media Player (WMP 11)で変換

新規プレイリストを設立して、iPhoneで再生したいファイルを追加します。それから「書き込み」ボタンをクリックして、プルダウンメニューから「オーディオCD」を選びます。次はパネルの右の「CDドライブ」の「次のドライブ」をクリックして、TuneCloneの仮想CDドライブを選びます。



ノート：TuneCloneの左下で仮想CDドライブが成功にインストールかどうかどこにインストールかをチェックできます：



先作ったプレーリストを書き込みリストに追加して、「書き込みの開始」をクリックして、書き込みを始めます。書き込みが始めてから、TuneClone も自動的に WMA プレーリストを MP3 に変換します。マネージャスクリーンに変換されたファイルがあります。

ノート：もし出力したファイルは 01-1. mp3、01-2. mp3 などの順序で現れていたら、ファイルをクリックして、元の WMA ファイルを一つずつパネルの左の「トラックインフォメーション」にドラッグしてください。ファイルアーティスト、アルバム、タイトルなども 対応的に取り戻します。もし大量のファイルだったら、ちょっと時間がかかります。でも、Windows Media Player 11 は CD-テキストの作成をサポートしませんから、インフォメーションを取り戻すのはそれが唯一の方法です。



Windows Media Player から出力した MP3 ファイルができれば、いまは iTunes を通して、MP3 を iPhone 向けのファイルに変換できます。

他のTuneCloneチュートリアルは<http://jp.tuneclone.com/guide.php>に行ってください。